

ATPポスター発表時間および掲示・撤去について

- 第91春季年会のATPポスターセッションの日程は以下の通りです。

2011年3月27日(日)～28日(月) 2日間

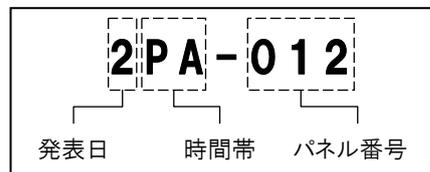
※春季年会は3月26日(土)～29日(火)の4日間

- 講演番号の見方

発表日…1～3の数字、1日目、2日目、3日目を表します。

時間帯…PA,PB,PC,PDの4種類。詳細は次項を参照して下さい。

パネル番号…001～ ポスターパネルの場所を表す番号です。



- 掲示・発表・撤去時間

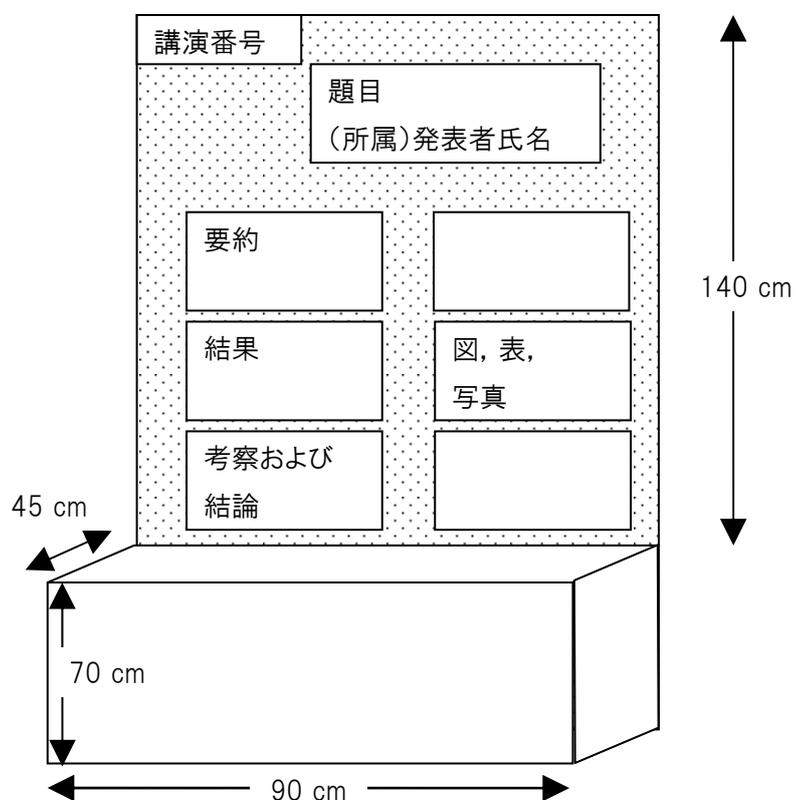
ポスター会場				交流会会場			
3月27日			3月28日				
貼付	発表	掲示	発表	撤去	貼付	掲示・発表	撤去
12:00-	12:30-14:00	14:00-	12:30-14:00	14:00-	16:00-	16:30-18:30	18:30-

- 発表日時

発表日	時間帯	講演申込分類番号・部門名
1 (3月26日)	PA	01. 化学教育・化学史、10. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー
	PB	05. 無機化学、06. 錯体化学・有機金属化学
	PC	07. 有機化学—物理有機化学、09. 天然物化学
2 (3月27日)	PA	15. 材料化学、16. 材料の機能、17. 材料の応用、22. 有機結晶
	PB	12. 高分子、18. 資源利用化学、19. エネルギーとその関連化学、20. 環境・グリーンケミストリー、地球・宇宙化学、ATPポスター(T1～T6)
	PC	13. 触媒、14. コロイド・界面化学、21. 理論化学・情報化学・計算化学
3 (3月28日)	PA	02. 物理化学—構造、03. 物理化学—物性、04. 物理化学—反応、08. 有機化学—反応と合成(B. 芳香族化合物、E. 有機金属化合物、F. 有機光化学)
	PB	08. 有機化学—反応と合成(A. 脂肪族・脂環式化合物、H. ハイスループット合成)、ATPポスター(T1～T6)
	PC	08. 有機化学—反応と合成(C. 複素環化合物、D. ヘテロ原子化合物、G. 有機電子移動化学)、11. 分析化学
	PD	“2011 世界化学年”記念 JST さきがけ研究領域合同シンポジウム「人類の危機に挑む研究開発：光と太陽エネルギー」

(裏面へ続く)

ATPポスター発表者への注意



読めるように大きな字を使用して下さい。

- ◎ 与えられたスペースは、全部を埋める必要はなく、A4 または B4 用紙数枚に準備しておくとう便利でしょう。

● ポスター内容表示上の注意

- ◎ ポスターは、発表者がそこにいなくても、見ただけで内容がわかるように工夫してください。題名、所属、発表者名、要約、序文、結果、考察と結論、図、表、写真等をはっきりさせてください。データだけの発表は認めません。
- ◎ ポスターに発表しきれない内容は、補足説明資料(配布用)を準備しておくとう良いでしょう。

● その他

- ◎ ポスターは、年会に出発する前に完成し、一度、掲示してみて、討議、検討するなど、十分な準備を行ってください。
- ◎ ポスター発表での発表証明を希望する場合、第三者の証明が必要になります。日本化学会ウェブサイト (<http://www.csj.jp/>)より証明願用紙を入手、記入の上、会期中に年会本部までお知らせ下さい。

以上

● ポスター作成上の注意

- ◎ ポスターパネルのサイズは、縦 210cm×横 90cm ですが、パネルの前に演示用の机を置くため、貼り付け可能面のサイズは 縦 140cm ×横 90cm です。
- ◎ ポスターパネル面の色は白です。この色を有効に使われるか、色を変える場合、模造紙等の色紙を各自用意し、台紙として貼ってからご利用下さい。
- ◎ 講演番号(A5 横サイズ)は、年会実行委員会で用意、掲示します。
- ◎ ポスター掲示の為の画鋏等は、年会実行委員会で用意しますが、工夫した掲示をされる方は各自で用意して下さい。
- ◎ ポスター発表の形式は、各自の創意によって工夫して下さい。その一例が左です。
- ◎ ポスターは、2～3m 離れた所からも